

平成**31**年度

京都教育大学
教育学部一般入試

学生募集要項

I. 本学の目的

京都教育大学は、学芸についての深い研究と指導とをなし、教養高き人としての知識、情操、態度を養い、併せて教育者として必要な能力を得させることを目的とする。

II. 教育学部の教育目的

教養高き人としての知識、情操、態度を育成し、学校教育、社会教育、生涯学習等の広い教育分野で地域社会に貢献できる人材を養成することを目指す。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

京都教育大学は教員養成大学として以下のような皆さんの入学を期待しています。

1. 倫理観と人権意識の大切さを認識し、将来は教師として地域や社会に貢献しようとする情熱と志を持つ人。
2. 子どもの成長に関わることに喜びを感じ、子どもを理解するために、教職に必要な知識や技能を身につける努力を惜しまない人。
3. 幅広い分野の知識・技能を持つとともに、志望する専攻領域と関連の深い教科に関して確かな学力や実技能力を有し、課題を深く思考できる人。
4. 教育の基礎となるさまざまな科学、文化、芸術、スポーツなどに関心を持って、広い視野で思考し、表現しようとする人。
5. 友人や周りの人たちと協働して学んでいく主体性と協調性を備えている人。

目 次

	ページ
1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願手続	
(1) 出願期間	2
(2) 提出先	2
(3) 出願書類	3
4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	
(1) 相談の時期	4
(2) 相談の方法	4
(3) 提出先	4
5. 出願状況等の情報提供	
(1) 志願者状況	4
(2) ホームページ	4
6. 受験票等の発送	4
7. 入学者選抜方法	4
8. 入学者選抜の実施教科・科目等について	5
9. 個別学力検査等の場所及び日時	
(1) 検査場	1 3
(2) 前期日程における学力検査等日時	1 3
(3) 後期日程における学力検査等日時	1 3
10. 個別学力検査等の内容等	
(1) 国語	1 4
(2) 外国語	1 4
(3) 数学	1 4
(4) 理科	1 4
(5) 面接	1 5
(6) 小論文	1 6
(7) 実技検査	1 6
11. 合否判定基準	1 8
12. 合格発表	1 8
13. 入学手続等	1 8
14. 追加合格	
(1) 合格通知	1 9
(2) その他	1 9
15. 入試情報の開示請求について	
(1) 開示内容	1 9
(2) 開示手続	1 9
16. その他の注意事項	1 9
入学志願書記入上の注意	2 1
平成30年度 京都教育大学教育学部入学者選抜実施状況	2 5
平成31年度 京都教育大学教育学部入学者選抜（一般入試）日程の概要	2 9
平成31年度 京都教育大学教育学部入学資格（出願資格）審査申請書	3 0

平成31年度 教育学部 一般入試学生募集要項

1. 募集人員

教育学部

学校教育教員養成課程 入学定員300名のうち一般入試募集人員196名
募集人員の内訳は次のとおりである。

募集区分	前期日程	後期日程
教育学専攻	16	—
幼児教育専攻	9	—
発達障害教育専攻	10	—
国語領域専攻	11	4
社会領域専攻	18	—
英語領域専攻	16	4
数学領域専攻	15	7
理科領域専攻	21	7
技術領域専攻	8	—
家庭領域専攻	11	—
美術領域専攻（美術分野）	9	—
（書道分野）	3	—
音楽領域専攻	7	—
体育領域専攻	15	5
合計	169	27

2. 出願資格

本学に入学を志願することのできる者は、本学が指定した平成31年度大学入試センター試験の教科・科目（5～12ページの「8. 入学者選抜の実施教科・科目等について」参照）を受験した者で、次のいずれかに該当する者及び平成31年3月31日までに該当見込みの者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

ただし、学校教育法施行規則第150条第7号による出願を希望する者は、入学資格（出願資格）審査を受け、出願資格の認定を得なければならない。

(※この部分は「入学者選抜に関する要項」に記載済み)

<入学資格(出願資格)審査の申請手続き>

①審査の申請書類(申請者の学習歴により異なる場合がある。)

- ・入学資格(出願資格)審査申請書(本学所定用紙 ※事前に請求すること)
- ・最終学校等の卒業(見込)証明書
- ・最終学校等の成績証明書
- ・最終学校等の教育課程表
- ・最終学校等の校則等
- ・その他本学が必要と認めた書類(審査申請受付後、該当者には別途連絡する。)

②審査の方法

書類審査。ただし、書類審査で判断できない場合は、本人に別途通知の上、審査を行う。

③審査申請期間

平成30年8月31日(金)まで

受付時間は、土、日曜日及び祝日を除く、9:00~12:30、13:30~17:00

郵送により申請を行う場合は、書留郵便で8月31日(金)までに必着のこと。

ただし、大学入試センター試験を受験した者が、志望大学を変更して、本学に入学資格(出願資格)審査の申請を行う場合は、平成31年1月22日(火)までとする。

④審査申請書類の提出先

本学 入試課入試グループ

⑤審査結果の通知

文書により本人に通知する。

3. 出願手続

入学志願者は、出願書類等を日程別一括し、本学所定の出願用封筒に入れて郵送すること。

(1) 出願期間

平成31年1月28日(月)から2月6日(水)

出願期間後に到着した場合でも、2月5日(火)以前の発信局消印のある「書留速達」に限り有効とする。

(2) 提出先

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地 京都教育大学 入試課入試グループ

(3) 出願書類

出願書類	提出該当者	様式	摘要
①入学志願書	前期日程の志願者	本学所定用紙	入学志願書記入上の注意（21ページ）をよく読んで記入すること。 「平成31センター試験成績請求票 前 国公立前期日程用」を所定の欄に必ず貼付すること。
	後期日程の志願者		入学志願書記入上の注意（21ページ）をよく読んで記入すること。 「平成31センター試験成績請求票 後 国公立後期日程用」を所定の欄に必ず貼付すること。
②調査書	全員	文部科学省所定様式	出身学校長が作成し厳封したもの。 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、成績証明書等これに代わる受験資格を証明し得る書類を提出すること。廃校または被災等の事情により調査書が得られない場合は、これに代わる書類（卒業証明書、成績証明書等）を提出すること。
③受験票・写真票	全員	本学所定用紙	無帽、上半身、大きさ(4cm×3cm)で出願日前3か月以内に撮影した写真を受験票・写真票・実技検査受験票(該当者のみ)の所定欄に貼付すること。
実技検査受験票	実技検査を受験する者		
④検定料	全員	本学所定用紙	17,000円 本学所定の払込用紙を使用し、最寄りの郵便局の窓口で払い込み、「振替払込受付証明書」を入学志願書の所定欄に貼付すること。(払込手数料は志願者負担) ※既納の検定料は、返還しない。 ただし、次の①、②に該当する場合は当該検定料17,000円を、③に該当する場合は当該検定料17,000円のうち13,000円を、該当者からの請求により返還する。 ①出願書類を提出しなかった場合 ②出願書類が不備等により受理されなかった場合 ③出願受付後、大学入試センター試験受験科目の不足により出願資格が無いことが判明した場合
⑤受験票送付用封筒	全員	本学所定用紙	封筒に志願者のあて先を明記し、 返信用切手(372円分) を貼付すること。
⑥あて名票	全員	本学所定用紙	
⑦教員志望動機書	前期日程下記の専攻志願者 教育学専攻、幼児教育専攻、 発達障害教育専攻、国語領域専攻、 社会領域専攻、英語領域専攻、 技術領域専攻、家庭領域専攻、 音楽領域専攻及び体育領域専攻	本学所定用紙	裏面の教員志望動機書記入上の注意をよく読んで記入すること。
	後期日程下記の専攻志願者 国語領域専攻、英語領域専攻、 数学領域専攻、理科領域専攻 及び体育領域専攻		
⑧運動歴調書	後期日程体育領域専攻の志願者	本学所定用紙	出身学校長等が作成し 厳封したもの 。

1. 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあるので十分注意すること。
2. 出願書類提出後は、出願書類等の変更及び記入内容の変更は認めない。また、検定料及び出願書類等は返還しない。

4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、以下のとおり相談すること。

(1) 相談の時期

平成30年12月17日(月)までに、本学入試課入試グループへ申し出ること。

なお、12月18日以降であっても、その状況によっては考慮できる場合があるので申し出ること。

(2) 相談の方法

学長あてに次の事項を記載した書類(様式任意)に医師の診断書を添付し提出すること。

大学入試センター試験の受験にあたり、受験上の配慮の申請をしている場合は、「受験上の配慮事項決定通知書」の写し及び医師の診断書の写しを提出すること。

この場合、前述の医師の診断書の提出を要しない。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁することができる出身学校関係者等との面談等を行う。

- ①志望する募集区分名
- ②障がいの種類・程度
- ③受験上の配慮を希望する事項
- ④修学上の配慮を希望する事項
- ⑤日常生活の状況

(3) 提出先

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

京都教育大学 入試課入試グループ

TEL 075-644-8161

(土・日曜日、祝日及び年末年始を除く、9時～12時30分、13時30分～17時)

FAX 075-642-5466

5. 出願状況等の情報提供

入学志願者状況等について、本学ホームページへ掲載する。

なお、本学への直接の問い合わせには応じない。

(1) 志願者状況

期間 平成31年1月31日(木)～3月27日(水)

(2) ホームページ

本学ホームページトップ → 入試情報 → 学部入試

6. 受験票等の発送

受験票等は平成31年2月15日(金)に発送する。

7. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、平成31年度大学入試センター試験の成績並びに本学が行う平成31年度個別学力検査等の成績及び調査書等の内容を総合して判定する。

8. 入学者選抜の実施教科・科目等について

＜全募集区分に共通の注意事項＞

大学入試センター試験については、下記のとおりとする。

(1) 複数の教科・科目から選択となっている場合で、複数の教科・科目を受験している場合に可否判定に利用する科目の成績は、次のとおりとする。

- ① 「地理歴史・公民」から1科目選択となっている場合は、「第1解答科目」の成績を利用する。
- ② 「理科」から1科目選択となっている場合は、「第1解答科目」の成績を利用する。
ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「基礎を付した科目」及び「基礎を付さない科目」のいずれか高得点の科目の成績を利用する。
- ③ 「地理歴史・公民」、「理科」から1科目選択となっている場合は、いずれか高得点の「第1解答科目」の成績を利用する。
ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「地理歴史・公民」の「第1解答科目」及び「理科」のいずれか高得点の科目の成績を利用する。
- ④ 「地理歴史・公民」、「理科」から3科目選択となっている場合は、それぞれの「第1解答科目」及びいずれか高得点の「第2解答科目」の成績を利用する。
ただし、「理科」の「基礎を付した科目」を受験している場合は、「地理歴史・公民」の「第1解答科目」の成績と「地理歴史・公民」の「第2解答科目」及び「理科」のうち高得点の2科目の成績を利用する。

(2) 大学入試センターにリスニングテストの免除を認められている場合は、筆記試験（200点満点）の得点を250点満点に換算し利用する。なお、免除を認められた者以外でリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったものとして取り扱う。

学部・入学定員 募集区分・募集人員	学力検査等の 区分・日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
教育学部 300人 前期 169 後期 27 その他 104	前期 16 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 その他	国語総合 小論文
		国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 その他	国語総合 面接
		国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 その他	国語総合 面接

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査	300					100			400
計	500	200	200	100	250	100			1350
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査	200							200	400
計	400	200	200	100	250			200	1350
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査	200							200	400
計	400	200	200	100	250			200	1350

(※) 物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。

学部・募集区分・募集人員	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部	国語領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 その他	国語総合 面接
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	そ その他	小論文 面接
	社会領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 その他	国語総合 面接
	英語領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	外	英語(コミュニケーション英語 I・コミュニケーション英語 II・コミュニケーション英語 III・英語表現I・英語表現II)
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から2 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※) 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	そ その他	小論文 面接

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点計
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査	300							100	400
計	500	200	200	100	250			100	1350
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査						300		300	600
計	200	200	200	100	250	300		300	1550
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査	200							200	400
計	400	200	200	100	250			200	1350
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査					400				400
計	200	200	200	100	650				1350
センター試験	200	200	200	100	250				950
個別学力検査						200		200	400
計	200	200	200	100	250	200		200	1350

(※)物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。

学部・募集区分・募集人員	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部	数学領域専攻 前期 15	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	数 理	数I・数II・数A・数B・数III 物基・物,化基・化, 生基・生,地基・地学から1 (数B:数列,ベクトル)
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	其 他	小論文 面接
	理科領域専攻 前期 21	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	数 理	数I・数II・数A・数B・数III(*) 物基・物,化基・化, 生基・生,地基・地学から1 (数B:数列,ベクトル) (*)数III:選択問題の設定等により, 数IIIを履修していない受験生に 配慮した出題を行う。
		後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数I,数I・数Aから1と 数II,数II・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から2(※) 英語 [5教科7科目]	其 他	小論文 面接
	技術領域専攻 前期 8	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経 物,化,生,地学(※) } から 数I,数I・数Aから1と } 3 数II,数II・数B,簿,情報から1 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 数 理 其 他	国語総合 数I・数II・数A・数B・数III(*) } から 物基・物,化基・化, } 1 生基・生,地基・地学から1 } 教科 面接 (数B:数列,ベクトル) (*)数III:選択問題の設定等により, 数IIIを履修していない受験生に 配慮した出題を行う。

(※) 物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
 この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。
 なお、同一名称を含む科目の選択を認める。(例：(物理基礎、生物基礎) + (物理) を可とする。)

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点計
センター試験	200	100	200	200	250				950
個別学力検査			200	200					400
計	200	100	400	400	250				1350
センター試験	200	100	200	200	250				950
個別学力検査						200		100	300
計	200	100	200	200	250	200		100	1250
センター試験	200	100	200	200	250				950
個別学力検査						200		200	400
計	200	100	200	200	250	200		200	1350
センター試験	200	100+ ★100	200	100+ ★100	250				950
個別学力検査	★300		★300	★300				100	400
計	200+ ★300	100+ ★100	200+ ★300	100+ ★100+ ★300	250			100	1350

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点】欄
 ★印は、選択教科(1教科)の配点を示す。

学部・募集区分・募集人員	学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
教育学部	家庭領域専攻	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 理 数 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経 } から 物,化,生,地学(※1) } 3 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 英語 [6教科(又は5教科)7科目]	国 その他	国語総合 面接
	美術領域専攻 (美術分野) 前期 9 (書道分野) 前期 3	前期 2月26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1または 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1(※3) 物,化,生,地学から1(※2) 英語 [5教科5科目]	そ その他	実技検査
	音楽領域専攻	前期 7	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※2) 英語 [5教科6科目]	そ その他	実技検査 面接
	体育領域専攻	前期 2月26日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経から1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 物,化,生,地学から1(※2) 英語 [5教科6科目]	そ その他	実技検査 小論文
	後期 3月12日	後期 3月12日	国 地歴・ 公民 理 数 外	国語 世A,世B,日A,日B,地理A,地理B, 現社,倫,政経,倫政経 } から 物,化,生,地学(※2) } 1 数Ⅰ,数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ,数Ⅱ・数B,簿,情報から1 英語 [4教科5科目]	そ その他	実技検査 小論文

(※1)物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。
なお、同一名称を含む科目の選択を認める。(例：(物理基礎、生物基礎) + (物理)を可とする。)

(※2)物理、化学、生物、地学の1の代わりに、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2を充てることも可。
この場合「基礎を付した科目」2科目を「基礎を付さない科目」1科目として取り扱う。

(※3)美術領域専攻の数学は、いずれか高得点の科目の成績を利用する。

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点									
試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点計
センター試験	200	100+ ★100	200	100+ ★100	250				950
個別学力検査	200							200	400
計	400	100+ ★100	200	100+ ★100	250			200	1350
センター試験	200	100	100	100	250				750
個別学力検査							600		600
計	200	100	100	100	250		600		1350
センター試験	200	100	200	100	250				850
個別学力検査							300	100	400
計	200	100	200	100	250		300	100	1250
センター試験	200	100	200	100	250				850
個別学力検査						100	400		500
計	200	100	200	100	250	100	400		1350
センター試験	200	★200	200	★200	250				850
個別学力検査						100	400		500
計	200	★200	200	★200	250	100	400		1350

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点】欄
★印は、選択教科(1教科)の配点を示す。

9. 個別学力検査等の場所及び日時

(1) 検査場

京都教育大学 京都市伏見区深草藤森町1番地

(2) 前期日程における学力検査等日時

月 日	募集区分	時 間	教科・科目等	
2月25日(月)	教育学専攻	9:30~11:30	国語	
		12:30~14:00	小論文	
	幼児教育専攻 発達障害教育専攻 国語領域専攻 社会領域専攻 家庭領域専攻	9:30~11:30	国語	
		12:30~17:00	面接	
	英語領域専攻	9:30~11:30	外国語	
	数学領域専攻 理科領域専攻	9:30~11:30	数学	
		12:30~14:10	理科	
	技術領域専攻	9:30~11:30	国語	} のうち1教科
		9:30~11:30	数学	
		12:30~14:10	理科	
12:30~17:00		面接		
2月26日(火)	美術領域専攻 (美術分野)	9:00~12:00	実技検査	
		13:00~16:00	実技検査	
	美術領域専攻 (書道分野)	9:00~12:00	実技検査	
	音楽領域専攻	9:00~17:00 (昼食休憩時間を含む。)	実技検査、面接	
	体育領域専攻	9:00~10:00	小論文	
10:30~17:00 (昼食休憩時間を含む。)		実技検査		

- (注) 1. 面接および実技検査の終了時刻は、受験者数により変更することがある。
2. 集合時間等受験に際しての注意事項については受験票に同封して郵送する。

(3) 後期日程における学力検査等日時

月 日	募集区分	時 間	教科・科目等
3月12日(火)	国語領域専攻 英語領域専攻 数学領域専攻 理科領域専攻	9:30~11:30	小論文
		12:30~17:00	面接
	体育領域専攻	9:00~10:00	小論文
		10:30~17:00 (昼食休憩時間を含む。)	実技検査

- (注) 1. 面接および実技検査の終了時刻は、受験者数により変更することがある。
2. 集合時間等受験に際しての注意事項については受験票に同封して郵送する。

10. 個別学力検査等の内容等

(1) 国語

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準
教育学専攻	前期日程	国語総合 現代文については、的確な読解力、思考力及び記述による表現力を評価する。 古文・漢文については、文法・解釈等の基礎的知識、思考力及び記述による表現力を評価する。
幼児教育専攻		
発達障害教育専攻		
国語領域専攻		
社会領域専攻		
技術領域専攻		
家庭領域専攻		

(2) 外国語

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準
英語領域専攻	前期日程	英語（コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） 英文の内容を正確に把握する力、英語で適切に表現する力、基本的な英語の文法力を総合的に評価する。

(3) 数学

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準
数学領域専攻	前期日程	数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B（数列、ベクトル）、数Ⅲ 問題を正確に読みとる能力、思考力、論証力、推論の進め方、記述力等を総合的に評価する。 （理科領域専攻及び技術領域専攻は、選択問題の設定等により、数Ⅲを履修していない受験生に配慮した出題を行う。）
理科領域専攻		
技術領域専攻		

(4) 理科

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準
数学領域専攻	前期日程	物基・物、化基・化、生基・生、地基・地学のうち、いずれか1つを試験当日に選択解答させる。理解力、考察力、論理的思考力、文章表現力、計算能力を総合的に評価する。
理科領域専攻		
技術領域専攻		

(5) 面接

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準
幼児教育専攻	前期日程	志望動機、幼児教育に対する関心、これまでの学校教育等で学んだ内容等について問い、教員になろうとする意欲、資質、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) とする。
発達障害教育専攻		志望動機、これまでの学校生活・学習、障害児教育に対する関心等について問い、教員になろうとする意欲、資質、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として個人面接 ^(注) とする。
国語領域専攻		志望動機、学校教育及び国語科に対する関心、知識、理解力を問い、教員になろうとする意欲・資質、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) とする。
社会領域専攻		志望動機、学校教育及び社会科（地歴科、公民科を含む。）に対する関心、知識、理解力を問い、教員になろうとする意欲・資質、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、集団面接とする。
技術領域専攻		志望動機、もの作りや情報の活用などに対する関心、これまでに学んだ内容等について問い、教員になろうとする意欲、資質、思考力、表現力等を総合的に評価する。面接形態は、原則として個人面接 ^(注) とする。
家庭領域専攻		志望動機、学校教育及び家庭科に対する関心、知識、理解力を問い、教員になろうとする意欲・資質、思考力、コミュニケーション能力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) （集団討論を含む。）とする。
音楽領域専攻		志望動機、音楽に対する関心、小学校・中学校・高等学校等で学んだ内容等について問い、教員になろうとする意欲、資質、思考力、表現力等を総合的に評価する。面接形態は、原則として個人面接 ^(注) とする。
国語領域専攻	後期日程	志望動機、学校教育及び国語科に対する関心、知識、理解力を問い、教員になろうとする意欲・資質、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) とする。
英語領域専攻		志望動機、学校教育及び英語科に対する関心、知識、理解力を問い、教員になろうとする意欲・資質、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) とする。
数学領域専攻		志望動機、数学（算数）に対する関心、小学校・中学校・高等学校等で学んだ内容等について問い、教員になろうとする意欲、資質、学力、思考力、説明能力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) とする。
理科領域専攻		志望動機、理科及び学校教育に対する関心、知識、理解力を問い、教員になろうとする意欲、思考力、表現力を総合的に評価する。面接形態は、原則として集団面接 ^(注) とする。

(注) 前期日程では、志願者数により、個人面接を集団面接に、集団面接を個人面接に変更することがある。
後期日程では、受験者数により、集団面接を個人面接に変更することがある。

(6) 小論文

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準
教育学専攻	前期日程	子どもの教育や発達に関する文献や資料を提示し、その内容について論述させ、理解力、表現力、関心・意欲等を総合的に評価する。
体育領域専攻		保健体育に関する資料または課題を提示し、その内容について論述させ、基礎的教養、理解力、思考力、表現力等を総合的に評価する。
国語領域専攻	後期日程	人文科学の分野についての論説や資料を提示し、その内容に関連した論述をさせ、論理的な思考力、表現力を総合的に評価する。
英語領域専攻		言語、文化、現代社会などに関する英語で書かれた文献を提示し、その内容について日本語で論述させ、基礎的教養、思考力、表現力等を総合的に評価する。
数学領域専攻		数学、教育に関連する資料や文章を提示し、それに関連した論述をさせ、論証力、説明能力、思考力、表現力、基礎的教養等を総合的に評価する。なお、読解力、説明能力、とくに数学に関する事柄に対する説明能力などを問う設問を含む。
理科領域専攻		自然科学や、理科の教育に関する課題または資料を提示し、それに関して論述させ、論理的思考力、創造力、考察力、分析力、表現力等について総合的に評価する。あわせて、教育に対する意欲や関心についても評価する。
体育領域専攻		保健体育の体育理論及び保健に関する内容について論述させ、基礎的知識、思考力、表現力等を総合的に評価する。

(7) 実技検査

募集区分	試験日程	検査種目・内容及びその評価基準	制作時間	携行品
美術領域専攻 (美術分野)	前期日程	①平面 提示されたテーマや条件、モチーフなどをもとに、平面作品にあらわす。 発想・構想力、形態を捉える力や色彩感覚、構成力など、平面表現の基本的な力を総合的に評価する。	180分	鉛筆、消しゴム、筆、筆洗、 絵具皿又はパレット、市販の 水溶性絵具、定規、ものさし、 コンパス、マスキングテープ、 小刀又はカッターナイフ、 はさみ、粘土べら、雑巾 ※カルトンは持込み不可
		②立体 提示されたテーマ、条件をもとに、粘土や紙の特性を生かして立体作品にあらわす。 発想・構想力、材料に対する洞察力、立体的な造形感覚など、立体表現の基本的な力を総合的に評価する。		
		① ② の両種目を受験すること。		

募集区分	試験日程	検査種目・内容及びその評価基準	制作時間	携行品
美術領域専攻 (書道分野)	前期日程	漢字かな交じり文 漢字 かな	180分	すずり、墨、大小毛筆、文鎮
		… 半紙作品と 初歩的な 条幅作品		
		知識理解力、技術力、鑑賞力の3つの観点から評価する。		

募集区分	試験日程	検査種目・内容及びその評価基準	
音楽領域専攻	前期日程	共通種目	①楽典 楽典（和声・楽式を除く。）の試験を行う。 記譜法に関する諸約束の理解を問う。 （試験時間は50分）
			②視唱 コールユーブンゲン第1巻 No. 85(原書番号)までの中から当日指定する。 正確な音程・リズムで歌唱する能力を評価する。
			③ピアノ ソナチネの任意の楽章、又は同程度の自由曲1曲を演奏する。 演奏の基礎的能力（読譜力・和声感・リズム感）及び音楽性を見る。
	選択種目	A. 声楽 イタリア古典歌曲より任意の1曲を選択して歌う。 発声の基本と歌唱表現力を評価する。 ※選択する曲名と希望する調を出願書類に記入し、出願時にピアノ伴奏者用楽譜（コピー可）も提出すること（裏面に氏名を記入すること。）。	
		B. 器楽 （ア）ピアノ 古典派のソナタから任意の1曲を選び、その第1楽章又は終楽章を演奏する。 演奏の基礎的能力（読譜力・和声感・リズム感）及び音楽性を見る。 （イ）ピアノ以外の楽器 選択した楽器により、任意の1曲又は1つの楽章を演奏する。 演奏の基礎的能力（読譜力・リズム感）及び音楽性を見る。 楽器は、各自持参を原則とする。	
C. 小論文 音楽に関する長文の問題を読み、筆者の見解を要約しながら自分の考えを述べる。 音楽に対する考え方及び文章の論理的構成力を評価する。 （試験時間は90分）			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通種目は、①②③のすべてを受験すること。ただし、選択種目において「B. 器楽（ア）ピアノ」を選んだ者には共通種目「③ピアノ」は課さない。 ・ 選択種目は、A、B（ア）、B（イ）、Cから1つを出願時に選び受験すること。（選択する種目名を出願書類に記入すること。B（イ）を選んだ者は、楽器名を明記のこと。） ・ 演奏はすべて暗譜とし、繰り返しは省略のこと。 			

募集区分	試験日程	検査内容及びその評価基準	留意事項
体育領域専攻	前期日程	以下の3種目の実技検査を実施し、合計得点により評価する。 （1）器械運動（マット運動）、 （2）陸上運動（ハードル走）、 （3）ボール運動	各種運動に適した服装とグラウンド及び体育館で運動ができるシューズを準備すること。（スパイクシューズは使用不可）
	後期日程	以下の2群からそれぞれ1種目を出願時に選択させ、実技検査を実施し、合計得点により評価する。 （選択する種目名を出願書類に記入すること。） I群：（1）器械運動（マット運動）、（2）器械運動（鉄棒） II群：（1）陸上競技（ハードル走）、（2）陸上競技（長距離走）、 （3）バスケットボール、（4）バレーボール、 （5）サッカー、（6）柔道、（7）ダンス	各種運動に適した服装とグラウンド及び体育館で運動ができるシューズを準備すること。（スパイクシューズは使用不可） 柔道を選択する者は柔道着を持参すること。

1 1. 合否判定基準

- (1) 合否判定等について
 - ・学力検査において、出願者のうち、必要とする教科・科目等のすべてを受験した者以外は欠席者として取り扱う。
 - ・点数換算により、1点未満の端数が生じた場合、それを切り捨てるものとする。
 - ・合否判定は、募集区分ごとにおける総得点の順位によることを原則とする。
 - ・総得点の同点者はすべて同順位とし、合格最終順位に同点者が複数いる場合は、その全員を合格者とする。
- (2) 学力検査において、教科の選択を課す募集区分にあつては、教科間の得点調整を行わない。
- (3) 入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格により欠員補充を行うことがある。この場合、前期日程、後期日程の不合格者のみを対象とする。

1 2. 合格発表

【前期日程】 平成31年3月 7日（木） 10時

【後期日程】 平成31年3月21日（木） 10時

合格者の受験番号を本学において掲示するとともに、合格者には合格通知書を発送する。

電話等による照会には一切応じない。

また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載する。

本学ホームページトップ → 入試情報 → 合格発表

1 3. 入学手続等

入学手続は、次のとおり行うこと。

また、入学手続時に大学入試センター試験の受験票が必要となるので、大切に保管しておくこと。

なお、詳細については、合格者に別途通知する（出願時以降に転居等により合格通知書等の送付先の変更が必要な場合は、郵便局に届け出ておくとともに、本学入試課入試グループにその旨連絡すること）。

- (1) 入学手続日及び方法

【前期日程】 平成31年3月14日（木） 必着（郵送）

やむを得ない理由により郵送による入学手続ができない場合は、3月14日（木）17時までに、本学入試課入試グループまで申し出ることで、3月15日（金）9時～12時に来学して入学手続を行うことができる。

【後期日程】 平成31年3月26日（火） 13時30分～16時（持参）

やむを得ない理由により上記入学手続日に来学できない場合は、3月25日（月）17時までに本学入試課入試グループまで申し出ることで、3月26日（火）までに郵送（必着）又は3月27日（水）9時～12時に来学して入学手続を行うことができる。

- (2) 入学手続書類送付先・提出先

郵送の場合：（送付先）〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地
京都教育大学 入試課入試グループ

持参の場合：（手続場所）京都教育大学構内

- (3) 入学料・授業料等

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料（年額） 535,800円

〔注〕①上記の入学料及び授業料は、平成30年度入学者の金額であり、平成31年度入学者については、変更する場合がある。

②在学中に授業料の改定を行った場合は、改定時から新授業料が適用される。

ウ. その他

学生教育研究災害傷害保険料等 約60,000円

- (4) 合格者が、入学手続日に手続を終了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱う。

14. 追加合格

入学手続終了後募集人員に欠員が生じた場合には、平成31年3月28日(木)以降に追加合格により欠員補充を行うことがある。

(追加合格者への連絡は、電話により行うので連絡がとれるようにしておくこと。)

(1) 合格通知

平成31年3月28日(木)以降に、本人あて(あて名票に記入している連絡先)に郵便等により通知する。

(2) その他

入学手続日、入学手続場所、入学手続に必要なもの等は、合格通知時に連絡する。

15. 入試情報の開示請求について

(1) 開示内容

個人成績

- ①本学個別学力検査等の教科・科目別得点
- ②本学個別学力検査等と大学入試センター試験の本学利用分との合計得点

(2) 開示手続

①開示の対象

受験者本人に限る。(代理人は不可)

②開示期間等

平成31年5月1日(水)～平成31年5月31日(金)

(土・日曜日、祝日を除く、9:00～12:30、13:30～17:00)

③申請方法

入試課入試グループ窓口において、所定の「成績開示申請書」に必要事項を記入し、**受験票を添えて**提出すること。

④開示方法

入試課入試グループ窓口で「成績開示表」を交付する。

⑤前期日程の大学・学部合格し、入学手続を完了した者は、後期日程を受験しても同日程の成績開示はできない。

16. その他の注意事項

(1) 試験日程グループ間の併願については、「前期ー前期」及び「後期ー後期」の組み合わせでの併願はできない。

本学の前期日程に出願する者が、本学の後期日程に出願してもよい。

(2) 前期日程の大学・学部合格し、平成31年3月15日(金)までに入学手続を完了した者は、「後期日程」の大学・学部を受験しても合格者とはならない。

(3) 本学が平成31年度入学者選抜において利用する大学入試センター試験の成績は、平成31年度のものであり、過年度大学入試センター試験の成績は利用できない。

(4) 平成31年度大学入試センター試験で、本学が指定する教科・科目のうち、1科目でも受験しなかった者は、本学の個別学力検査を受験できない。(大学入試センターにリスニングテストの免除を認められた者以外でリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったものとして取り扱う。)

(5) 前期日程の個別学力検査等における選択教科、音楽実技の選択種目及び後期日程の体育実技の選択種目を課す募集区分に出願する者は、出願時に教科・種目の選択を行うこと。

(6) 選抜試験の結果によっては、合格者が募集人員に満たない場合がある。

(7) 国公立大学(※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の推薦入試・AO入試に合格した者は、本学の個別学力検査を受験しても、入学許可は得られない。ただし、特別の事情があり、当該入試を実施する大学の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合はこの限りではない。

※公立大学協会ホームページ参照。

(8) 1つの国公立大学に入学手続を行った者は、これを辞退して他の国公立大学に入学手続を行うことはできない。

- (9) 大学入試センター試験受験票及び本学受験票は、個別学力検査等受験、入学手続及び入試成績の開示請求の際にも必要となるので、紛失したり汚損したりすることのないように大切に保管しておくこと。
- (10) 本学では、受験者に対する宿泊施設の斡旋はしない。
- (11) 過去1年間の入試問題は、入試課入試グループで閲覧することができる。
- (12) 入学者選抜試験に関する問い合わせは、原則として本人が入試課入試グループまで行うこと。郵便により行う場合は、あて先を明記し、82円分の切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。

[問い合わせ先]

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地

京都教育大学 入試課入試グループ

TEL 075-644-8161

(土・日曜日、祝日及び年末年始を除く、9時から12時30分、13時30分から17時)

FAX 075-642-5466

入学者選抜試験に関する個人情報の取扱いについて

本学が実施する入学者選抜試験において取得した個人情報については、次のとおり取扱います。

1. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人京都教育大学個人情報保護規程」に基づき取扱います。
2. 出願書類等に記載された氏名、住所その他の個人情報については、①出願処理、②入学者選抜試験の実施、③合格発表、④入学手続業務、⑤入学者選抜方法改善のための調査・研究及びこれらに付随する業務の実施のために利用します。
3. 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、合格及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。
4. 出願書類等に記載された個人情報及び入学者選抜試験の成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（奨学金、授業料免除、健康管理等）、③授業料等に関する業務を行うために利用します。
5. 入学後の学生生活支援のため京都教育大学生生活協同組合から申し出があった場合は、利用目的を限定した上で合格者の出願書類等に記載された個人情報のうち氏名及び住所を提供する場合があります。

入学志願書記入上の注意

1. [前期日程用] と [後期日程用] とに分かれているので、間違わないこと。
2. 記入は、黒のボールペンを使用して、かい書で丁寧に記入すること。
3. 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消して訂正するとともに押印すること。
4. ※印の欄は記入しないこと。

①志望する募集区分、②募集区分コード

志望する募集区分及びコードを下表に記載されているとおりに記入すること。
美術領域専攻の志願者は、(美術分野)又は(書道分野)の別を必ず記入すること。

募 集 区 分	コ ー ド	募 集 区 分	コ ー ド
教育学専攻	0 1 0	理科領域専攻	0 8 0
幼児教育専攻	0 2 0	技術領域専攻	0 9 0
発達障害教育専攻	0 3 0	家庭領域専攻	1 0 0
国語領域専攻	0 4 0	美術領域専攻 (美術分野)	1 1 0
社会領域専攻	0 5 0	美術領域専攻 (書道分野)	1 1 5
英語領域専攻	0 6 0	音楽領域専攻	1 2 0
数学領域専攻	0 7 0	体育領域専攻	1 3 0

③志願者

氏名、生年月日及び性別は、戸籍の記載どおりに記入すること。通称名を使用している場合は、両方を記入して通称名に () を付けること。
電話番号は必ず記入し、呼び出しの場合は「〇〇方」と明記すること。

④連絡先

「③志願者」で記入した以外に連絡が取れる連絡先がある場合は記入すること。

⑤出願資格

- ・「高等学校卒業見込」、「高等学校卒業」、「高等学校卒業程度認定試験合格」、「その他」のうち該当するものを○で囲むこと。「高等学校卒業」の場合は卒業年月を、「その他」の場合は「高等専門学校第3学年修了見込」など具体的な内容を () 内に記入すること。「高等学校卒業見込」又は「高等学校卒業」の場合は「出身高等学校」について、所要事項を記入すること。設置区分、課程、学科は該当する事項を○で囲み、学科については、普通科以外は学科名を記入すること。
- ・志望する募集区分を○で囲むこと。
- ・大学入試センター試験で受験したすべての教科・科目について、募集区分の該当する箇所に○印を記入すること。

⑥個別学力検査等における選択教科・種目

- 選択教科 [前期日程用のみ]
技術領域専攻の志願者は、選択する教科「国語」、「数学」、「理科」のいずれかの欄に○印を記入すること。
- 音楽実技選択種目 [前期日程用のみ]
音楽領域専攻の志願者は、「A. 声楽」、「B. 器楽 (ピアノ)」、「B. 器楽 ()」、「C. 小論文」のうち、選択する種目を○で囲むこと。(器楽でピアノ以外の楽器を選択する者は楽器名を記入すること。) また、「A. 声楽」を選択する者は、選択する曲名と希望する調を記入すること。(17ページを参照のこと。)
- 体育実技選択種目 [後期日程用のみ]
体育領域専攻の志願者は、2つの群の中から、それぞれ1種目を選択して○で囲むこと。

⑦「振替払込受付証明書」貼付欄

検定料を郵便局の窓口で払い込み、振替払込受付証明書(払込用紙の右端の用紙)を糊付けすること。

⑧成績請求票貼付欄

平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験票の「平成31センター試験成績請求票^前国公立前期日程用」又は「平成31センター試験成績請求票^後国公立後期日程用」を切り取って、成績請求票貼付欄に糊付けすること。なお、成績請求票の再発行を受けた者は、再発行された成績請求票のみ有効である。

平成31年度京都教育大学教育学部一般入試

入学志願書

①志望する募集区分		美術領域 専攻 (美術分野)		②募集区分コード		1	1	0
③志願者	フリガナ	スミゾメ ミドリ		④連絡先				
	氏名	墨染 緑		自宅 ・ その他 ()				
	生年月日・性別	昭和・平成 12 年 6 月 4 日 男 ・ 女		氏名等	墨染 葵 (保護者)			
	現住所	〒612-0000 京都市伏見区〇〇町△△番地		住所	同左			
電話番号	TEL 075-0000-△△△△ 携帯 090-□□□□-XXXX		電話番号	090-□□□□-0000				
⑤出願資格	高等学校卒業見込 ・ 高等学校卒業 (昭和・平成 年 月卒業) 高等学校卒業程度認定試験合格 ・ その他 ()							
	出身	都道府県	京 都 都・道・府・県		設置区分	国立・公立・私立		
	高等学校	〇〇〇〇		課程	全日制・定時制・通信制			
		高等学校		学科	普通科 () 科			
	大学入試センター試験で受験した教科・科目 志望する募集区分を○で囲み、大学入試センター試験で受験したすべての教科・科目欄に○印を記入すること。 受験を要する教科・科目等については、学生募集要項5～12ページで確認すること。							
募集区分	教育学専攻、幼児教育専攻、発達障害教育専攻、国語領域専攻、社会領域専攻、英語領域専攻							
	数学領域専攻、理科領域専攻							
	技術領域専攻、家庭領域専攻							
	美術領域専攻	○	○		○	○	○	○
	音楽領域専攻、体育領域専攻							
⑥個別学力検査等における選択教科・種目	選択教科[技術領域専攻の志願者] (選択する教科の欄に○をすること)			国語(51)		数学(53)		理科(55)
	音楽実技 選択種目 [音楽領域専攻の志願者]	種目名 (いずれかを○で囲み、器楽でピアノ以外の楽器を選択する者は、楽器名を記入すること)	A. 声楽(81) B. 器楽(ピアノ)(83)		B. 器楽 () (85)			
		選択する曲名・調 (声楽を選択の場合)	C. 小論文(89)					

[注意] 1. 本学が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を受験しなかった者は出願資格がない。必ず、志願者本人の責任で確認すること。
 2. 学生募集要項21ページの入学志願書記入上の注意及び記入例をよく読んで記入すること。
 3. ※印の欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

⑦「振替払込受付証明書」貼付欄

検定料を郵便局の窓口で払い込み、振替払込受付証明書を全面糊付けすること。

⑧成績請求票貼付欄

平成31センター試験成績請求票

前 国公立前期日程用

再発行を受けた者は、再発行された成績請求票を貼付すること。(点線内に糊付けすること)

平成31年度京都教育大学教育学部一般入試

入 学 志 願 書

①志望する募集区分	体育領域 専攻		②募集区分コード	1	3	0				
③志願者	フリガナ	フジノモリ アキラ		④連絡先						
	氏名	藤 森 明		自宅 ・ その他 ()						
	生年月日・性別	昭和・平成	11年 7月 12日	男 ・ 女	氏名等	藤 森 徹 (保護者)				
	現住所	京 都 都・道・府・県 〒612-0000 京都市伏見区〇〇町△△番地		住所	〒 同 左					
電話番号	TEL 075 - 〇〇〇〇 - △△△△ 携 帯 090 - □□□□ - ××××		電話番号	080-〇〇〇〇-△△△△						
⑤出身	高等学校卒業見込 ・ 高等学校卒業(昭和・平成)30年 3月卒業) 高等学校卒業程度認定試験合格 ・ その他 ()									
	出身都道府県	京 都 都・道・府・県		設置区分	国立・公立・私立					
	高等学校	□ □ □ □ 高等学校		課 程	全日制・定時制・通信制					
	学 科			普通科・(体育)科						
⑥資格	大学入試センター試験で受験した教科・科目									
	志望する募集区分を○で囲み、大学入試センター試験で受験したすべての教科・科目欄に○印を記入すること。				国語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語(英語)	
	受験を要する教科・科目等については、学生募集要項5～12ページで確認すること。				第1解答科目	第2解答科目	①	②	①	②
	募集区分	国語領域専攻、英語領域専攻		○	○	○	○			○
	数学領域専攻、理科領域専攻									
	体育領域専攻		○	○	○	○			○	
⑥個別学力検査等における選択教科・種目	体育実技選択種目 [体育領域専攻の志願者]		以下の2群の中から、それぞれ1種目を選択して、○で囲むこと。							
	I群	① 器械運動(マット運動) (61) 2. 器械運動(鉄棒) (62)								
	II群	1. 陸上競技(ハードル走) (71) 2. 陸上競技(長距離走) (72) ③ バスケットボール (73) 4. バレーボール (74) 5. サッカー (75) 6. 柔道 (76) 7. ダンス (77)								

[注意] 1. 本学が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目を受験しなかった者は出願資格がない。必ず、志願者本人の責任で確認すること。
2. 学生募集要項21ページの入学志願書記入上の注意及び記入例をよく読んで記入すること。
3. ※印の欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

⑦「振替払込受付証明書」貼付欄

検定料を郵便局の窓口で払い込み、振替払込受付証明書を全面糊付けすること。

⑧成績請求票貼付欄

平成31センター試験成績請求票

後 国公立後期日程用

再発行を受けた者は、再発行された成績請求票を貼付すること。(点線内に糊付けすること)

平成30年度 京都教育大学教育学部入学者選抜実施状況

一般入試

募集区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
前期日程	教育学専攻	15	34	31	18	1.7	17
	幼児教育専攻	9	32	32	10	3.2	10
	発達障害教育専攻	10	21	21	12	1.8	11
	国語領域専攻	10	22	21	13	1.6	13
	社会領域専攻	19	43	42	21	2.0	21
	英語領域専攻	16	26	25	16	1.6	15
	数学領域専攻	14	29	29	16	1.8	16
	理科領域専攻	20	45	43	22	2.0	21
	技術領域専攻	8	39	36	8	4.5	8
	家庭領域専攻	11	29	27	11	2.5	11
	美術領域専攻(美術分野)	10	20	19	11	1.7	11
	美術領域専攻(書道分野)	3	25	22	4	5.5	4
	音楽領域専攻	7	11	10	7	1.4	7
	体育領域専攻	15	32	29	15	1.9	15
	前期日程合計	167	408	387	184	2.1	180
後期日程	国語領域専攻	4	23	11	5	2.2	5
	英語領域専攻	4	18	8	4	2.0	4
	数学領域専攻	7	17	8	6	1.3	6
	理科領域専攻	7	21	11	7	1.6	6
	体育領域専攻	6	70	27	7	3.9	6
	後期日程合計	28	149	65	29	2.2	27
一般入試合計	195	557	452	213	2.1	207	

- 注 1. 受験者には、他の国公立大学入学手続完了者を含まない。
2. 倍率は、受験者／合格者で表示。

推薦入試

募集区分		募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻		5	34	30	6	5.0	6
幼児教育専攻		4	21	19	6	3.2	6
発達障害教育専攻		4	18	18	7	2.6	7
国語領域専攻		4	21	20	4	5.0	4
社会領域専攻		12	41	37	15	2.5	15
英語領域専攻		5	14	14	5	2.8	5
数学領域専攻		7	25	24	9	2.7	9
理科領域専攻		12	24	22	14	1.6	14
技術領域専攻(A入試)		3	13	13	5	2.6	5
技術領域専攻(B入試)		2	2	2	1	2.0	1
家庭領域専攻		5	7	6	3	2.0	3
美術領域専攻(美術分野)		7	11	11	7	1.6	7
音楽領域専攻		5	26	26	6	4.3	6
体育領域専攻		10	20	14	11	1.3	11
合計		85	277	256	99	2.6	99

- 注 1. 受験者には、地域指定推薦入試合格者を含まない。
2. 体育領域専攻の第1次試験合格者は15名。
3. 倍率は、受験者／合格者で表示。

地域指定推薦入試
出願要件A(京都府北部地域)

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	10名程度	3	3	1	1.8	1
幼児教育専攻		0	0	0		0
発達障害教育専攻		0	0	0		0
国語領域専攻		0	0	0		0
社会領域専攻		3	3	3		3
英語領域専攻		3	3	2		2
数学領域専攻		2	2	1		1
理科領域専攻		0	0	0		0
技術領域専攻		0	0	0		0
家庭領域専攻		1	1	1		1
美術領域専攻(美術分野)		0	0	0		0
美術領域専攻(書道分野)		1	1	0		0
音楽領域専攻		1	1	0		0
体育領域専攻		4	4	2		2
合計			18	18		10

注 倍率は、全受験者／全合格者で表示。

地域指定推薦入試
出願要件B(京都府内[出願要件Aの京都府北部地域を除く])

募集区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
教育学専攻	10名程度	10	10	3	3.6	3
幼児教育専攻		3	3	2		2
発達障害教育専攻		1	1	0		0
国語領域専攻		4	4	1		1
社会領域専攻		3	3	1		1
英語領域専攻		1	1	0		0
数学領域専攻		2	2	0		0
理科領域専攻		3	3	2		2
技術領域専攻		1	1	0		0
家庭領域専攻		2	2	1		1
美術領域専攻(美術分野)		1	1	0		0
美術領域専攻(書道分野)		0	0	0		0
音楽領域専攻		3	3	0		0
体育領域専攻		2	2	0		0
合計			36	36		10

注 倍率は、全受験者／全合格者で表示。

教育学部計

区分	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
前期日程	167	408	387	184	2.1	180
後期日程	28	149	65	29	2.2	27
一般入試計	195	557	452	213	2.1	207
推薦入試	85	277	262	99	2.6	99
地域指定推薦入試	20	54	54	20	2.7	20
合計	300	888	768	332	2.3	326

過去の入学者選抜実施状況

年度	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	入学者
平成26年度	300	1,114	873	334	2.6	324
平成27年度	300	959	763	337	2.3	316
平成28年度	300	928	757	339	2.2	329
平成29年度	300	904	770	334	2.3	324

平成30年度 京都教育大学教育学部 入学者選抜試験(一般入試)

合格者の平均点・最高点・最低点

募集区分	募集人員	合格者	大学入試センター試験			個別学力検査等			総合得点						
			配点	平均点	最高点	最低点	配点	平均点	最高点	最低点	配点合計	平均点	最高点	最低点	
前期日程	教育学専攻	15	18	900	645.4	724	607	400	238.2	276	211	1300	883.6	985	831
	幼児教育専攻	9	10	900	649.8	708	612	400	225.4	284	194	1300	875.2	960	806
	発達障害教育専攻	10	12	900	603.3	674	558	400	220.2	263	164	1300	823.4	937	784
	国語領域専攻	10	13	900	662.2	735	553	400	243.4	288	203	1300	905.6	1012	807
	社会領域専攻	19	21	900	650.8	714	593	400	266.8	313	216	1300	917.6	997	861
	英語領域専攻	16	16	900	602.9	684	502	400	219.4	254	177	1300	822.3	928	716
	数学領域専攻	14	16	900	661.7	707	621	400	205.6	264	148	1300	867.3	947	826
	理科領域専攻	20	22	900	625.8	766	528	400	209.8	305	144	1300	835.6	987	769
	技術領域専攻	8	8	900	599.3	***	***	400	179.5	***	***	1300	778.8	821	741
	家庭領域専攻	11	11	900	587.6	608	556	400	251.5	306	214	1300	839.1	904	799
	美術領域専攻(美術分野)	10	11	700	437.6	515	347	600	431.2	537	327	1300	868.8	1019	801
	美術領域専攻(書道分野)	3	4	700	400.5	***	***	600	502.5	***	***	1300	903.0	***	***
	音楽領域専攻	7	7	800	538.4	***	***	400	318.6	***	***	1200	857.0	914	807
	体育領域専攻	15	15	800	555.8	696	507	500	328.9	367	295	1300	884.7	997	830
	国語領域専攻	4	5	900	582.2	***	***	600	466.8	***	***	1500	1049.0	1122	968
英語領域専攻	4	4	900	580.8	***	***	400	325.5	***	***	1300	906.3	***	***	
数学領域専攻	7	6	900	628.2	***	***	300	209.2	***	***	1200	837.3	927	716	
理科領域専攻	7	7	900	606.0	***	***	400	254.1	***	***	1300	860.1	1014	733	
体育領域専攻	6	7	800	565.4	***	***	500	330.9	***	***	1300	896.3	963	861	
後期日程															

注 当該募集区分の合格者が10名未満の区分については、大学入試センター試験と個別学力検査等の最高点・最低点は公表しない。
 当該募集区分の合格者が5名未満の区分については、大学入試センター試験、個別学力検査等及び総合得点の最高点・最低点は公表しない。
 なお、当該募集区分の合格者が1名の区分については、すべて公表しない。

平成30年度京都教育大学教育学部
志願者・入学者出身高等学校都道府県別調べ

	都道府県名等	志願者	入学者
1	北海道	0	0
2	青森県	1	1
3	岩手県	0	0
4	宮城県	0	0
5	秋田県	2	0
6	山形県	1	1
7	福島県	1	1
8	茨城県	0	0
9	栃木県	0	0
10	群馬県	2	1
11	埼玉県	3	0
12	千葉県	0	0
13	東京都	4	1
14	神奈川県	3	0
15	新潟県	0	0
16	富山県	2	0
17	石川県	8	1
18	福井県	23	9
19	山梨県	0	0
20	長野県	7	2
21	岐阜県	8	4
22	静岡県	16	7
23	愛知県	19	4
24	三重県	3	1
25	滋賀県	63	21
26	京都府	328	126
27	大阪府	140	43
28	兵庫県	92	33
29	奈良県	17	7
30	和歌山県	16	7
31	鳥取県	14	6
32	島根県	4	3
33	岡山県	22	8
34	広島県	23	6
35	山口県	12	3
36	徳島県	11	2
37	香川県	11	7
38	愛媛県	4	4
39	高知県	2	2
40	福岡県	6	2
41	佐賀県	1	1
42	長崎県	1	0
43	熊本県	4	0
44	大分県	5	4
45	宮崎県	1	1
46	鹿児島県	4	4
47	沖縄県	2	2
48	高卒程度認定試験	1	0
49	在外教育施設	0	0
50	その他	1	1
	計	888	326

	志願者	入学者
全国のうち京都府	36.9%	38.7%

平成30年度 京都教育大学教育学部
志願者・入学者の高等学校卒業年調べ

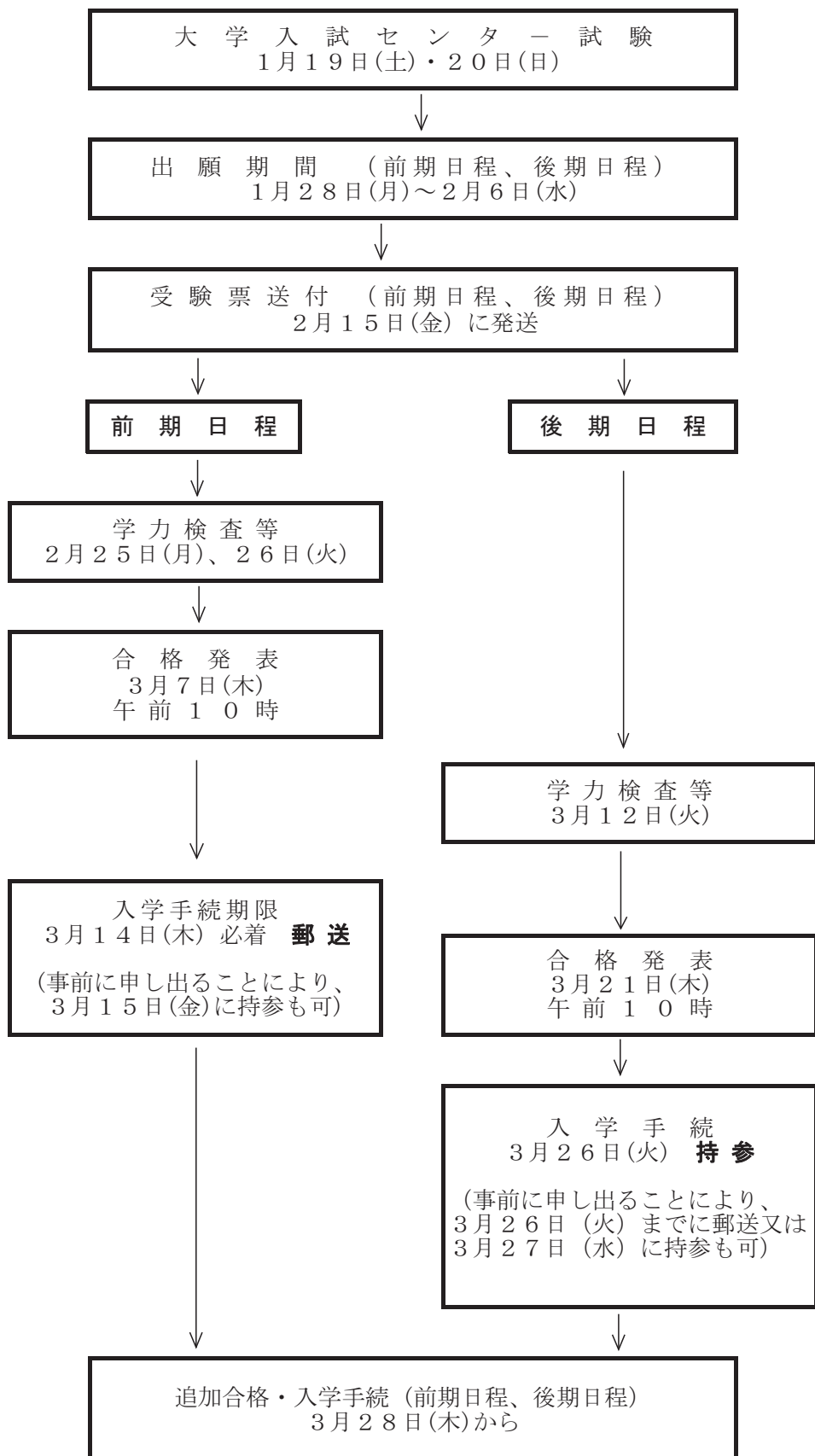
卒業年	志願者	入学者
平成30	785	286
29以前	101	39
その他	2	1
合計	888	326

平成30年度 京都教育大学教育学部
志願者・入学者の男女別調べ

性別	志願者	入学者
男	375	139
女	513	187
合計	888	326

平成31年度 京都教育大学教育学部入学者選抜（一般入試）日程の概要

平成31年



平成31年度 京都教育大学教育学部 入学資格（出願資格） 審査申請書

フリガナ			整理番号	※
氏名				
生年月日	昭和・平成	年 月 日	男・女	年齢 歳
現住所	〒		電話 ()	—
連絡先 (氏名) <small>現住所と異なる場合は記入すること</small>	〒		電話 ()	—
学 歴 (初等教育欄には小学校に相当する学校を、中等教育欄には中学校及び高等学校に相当する学校を記入すること。)				
初等教育 (小学校)		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
中等教育 (中学校・ 高等学校)		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
学 習 歴 (専修学校や各種学校等における学習歴や大学の科目等履修生としての単位の取得などの個人の学習歴を記入すること。)				
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
		年 月～	年 月	卒業・卒業見込 その他()
社会における実務経験や取得した資格、その他活動、貢献その他の特記すべき事項				
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	
		年 月～	年 月	

- (注) 1. 申請者本人が記入すること。
 2. 学歴、学習歴に学校名等を記入する場合は、卒業、卒業見込、その他のいずれかを○で囲み、その他に○を付した場合は、()内に中退等の具体的な内容を記入すること。
 3. 学習歴、社会における実務経験や取得した資格、その他活動、貢献その他の特記すべき事項の記載事項については、証明する認定書等の資料を添付すること。
 4. ※印は記入しないこと。

認定欄	※ 合・否
-----	-------

大学案内図



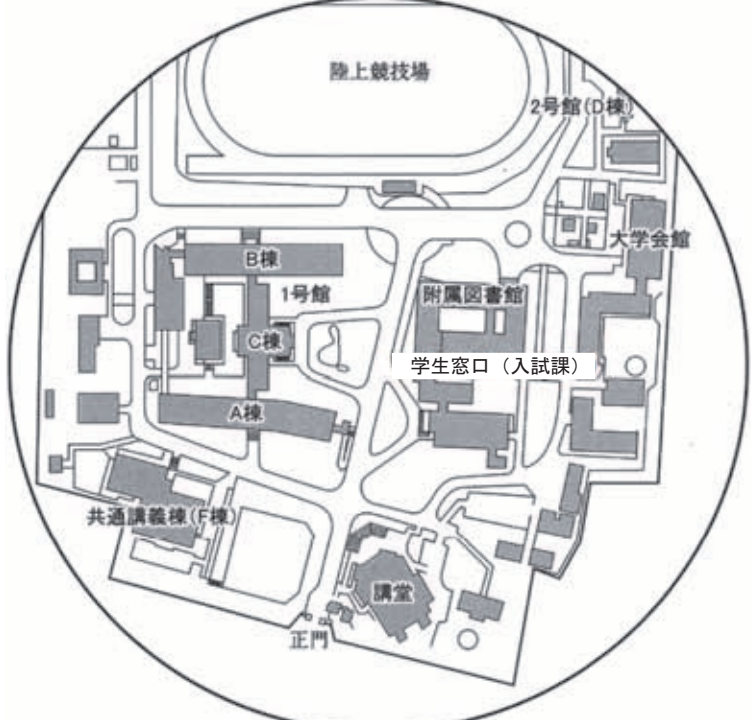
交通案内

- JR利用者
JR奈良線・JR藤森駅下車 徒歩3分
- 京阪電車利用者
京阪・墨染駅下車 徒歩10分
- 近鉄電車利用者
近鉄・丹波橋駅で京阪電車に乗り換え
墨染駅下車

京都教育大学 入試課入試グループ

《所在地》
〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地
《電話番号》
075-644-8161

学内図





国立大学法人

京都教育大学

KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

入試課入試グループ